

2020年開始プログラム研修医 月別宿日直研修回数（参考）

1年次 研修医	202004			202005			202006			202007			202008			202009			202010			202011			202012			202101			202102			202103			年度計			月平均		
	宿直	日直	計	合計	宿直	日直	合計	宿直	日直																																	
	2	0	2	4	0	4	4	1	5	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	1	4	3	1	4	3	2	5	4	0	4	3	1	4	3	0	3	48	39	9	4.0	3.3	0.8
	2	1	3	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	2	5	4	1	5	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	2	5	2	1	3	2	1	3	50	36	14	4.2	3.0	1.2
	2	1	3	3	1	4	3	1	4	3	1	4	3	2	5	4	1	5	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	2	5	2	1	3	3	1	4	50	36	14	4.2	3.0	1.2
	1	1	2	3	1	4	4	1	5	4	1	5	4	0	4	5	0	5	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	2	5	2	1	3	3	1	4	50	39	11	4.2	3.3	0.9
	2	1	3	2	3	5	4	1	5	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	1	4	3	1	4	4	2	6	4	1	5	3	1	4	3	0	3	52	38	14	4.3	3.2	1.2
	2	1	3	3	1	4	4	1	5	3	2	5	3	1	4	3	2	5	3	1	4	3	1	4	3	2	5	3	2	5	3	1	4	3	1	4	51	36	15	4.3	3.0	1.3
	2	1	3	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	1	4	3	2	5	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	2	5	2	1	3	3	1	4	50	36	14	4.2	3.0	1.2
	2	0	2	2	2	4	4	0	4	4	1	5	3	1	4	4	1	5	3	1	4	2	1	3	3	1	4	1	2	3	3	1	4	3	1	4	46	34	12	3.8	2.8	1.0
	2	0	2	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	1	4	3	2	5	4	0	4	3	1	4	3	1	4	2	2	4	3	1	4	3	1	4	48	36	12	4.0	3.0	1.0
	2	1	3	3	1	4	4	1	5	3	1	4	4	1	5	4	1	5	4	1	5	2	2	4	3	2	5	3	1	4	3	1	4	3	1	4	52	38	14	4.3	3.2	1.2
	2	0	2	3	1	4	3	1	4	4	1	5	3	1	4	3	2	5	4	0	4	3	1	4	4	1	5	3	1	4	3	1	4	2	2	4	49	37	12	4.1	3.1	1.0
	2	0	2	2	2	4	4	1	5	3	2	5	3	1	4	4	1	5	4	1	5	3	1	4	4	1	5	3	2	5	3	1	4	3	1	4	52	38	14	4.3	3.2	1.2
合 計	23	7	30	34	15	49	43	11	54	42	14	56	38	13	51	45	15	60	40	10	50	34	13	47	43	15	58	35	19	54	32	12	44	34	11	45	598	443	155	49.8	36.9	12.9

## ○宿日直研修について

- ・入職後、救急医学会認定ICLSコースを修了して臨床基本手技研修会を受け、2週間経過した頃から宿日直が割り当てられます。  
（そのため、1年次4月の宿日直回数は、平均宿日直回数より1～2回程度少なくなっています）
- ・1年次の宿直回数は月平均3回～4回程度です。
- ・過剰労働防止のため、日直の実施に当たっては必ず事前に振替休日を指定して振り替えて（平日に休んで）消化してください。  
原則として、休日に日直勤務したままで振替休日を取得しないことは認められません。
- ・宿直明けの午後は院内PHSを研修医室秘書に渡して帰宅してください。  
このルールは院内に浸透していますが、夕刻の教育カンファ等に参加したい場合は仮眠室等で心身を休めてください。
- ・宿直は、救急センターにおける内科系・外科系の各救急宿日直を担当する指導医等の下で行います。（30日間で60回の機会があります。）  
各診療科の宿日直は実施しません。また、研修医が孤立して誰にも頼れない状況は生じません。
- ・1年次は院内研修のみですが、2年次に必修科を含む最長6ヶ月間の院外研修に出ます。  
その際は各施設の体制に応じて宿日直を行う機会があります。当院として各施設に対して当院の所定労働時間に準じた臨床研修をお願いしています。
- ・2年次が院内に多くいる月は、回数が分散されてしまうため1年次研修医の宿日直回数が少なくなってしまうます。
- ・宿日直を多く経験したいがために、他の研修医から宿日直を「貰う」ことは強く禁止しています。